

浜松市文化財情報

発行：浜松市文化財課

浜松市中区元城町103-2（本庁6階）

TEL：053-457-2466

FAX：053-457-2563

Mail：bunkazai@city.hamamatsu.shizuoka.jp

Vol. 39

2011/6/15



金銀装円頭大刀（浜松市指定有形文化財）

「浜松市伝統芸能の集い」開催まであと2週間！！

2011 浜松の祈り 明日への祈り 7/2 浜松市制100周年記念 浜松市伝統芸能の集い

- ◆会場：浜松アリーナ（メインアリーナ）
- ◆時間：13時30分開演
17時30分ごろ終演予定
- ◆定員：2,000人（先着順）
- ◆入場無料、全席自由（事前申込不要）



前号でも一部お知らせしましたが、浜松市制100周年記念事業「浜松市伝統芸能の集い～浜松の祈り 明日への祈り～」の開催まであと2週間となりました。市制記念日翌日の7月2日（土）午後1時30分から、浜松アリーナにて、市内に伝承されている6つの民俗芸能が上演されます。

春夏秋冬色とりどりに変わる四季に育まれた浜松市に受け継がれてきた様々な“祈り”のかたち（民俗芸能）を、季節に沿ってご覧いただけます。以下、出演順（予定）に各芸能のみどころを紹介します。

◆滝沢の放歌踊◆（北区滝沢町）

保存会の指導を受けた浜松市立都田小学校放歌踊り倶楽部の児童が出演します。1年生から6年生までの27人が、厳かさのなかに躍動感を感じさせる動きと、一生懸命唄う姿を披露します。オープニングを飾るにふさわしい次の100年を担う世代のひたむきさにご注目ください。



◆西浦の田楽◆（天竜区水窪町奥領家）

能衆と呼ばれるわずか13戸の世襲により伝承されている西浦の田楽は、早春の旧暦1月18日の月の出から翌日の日の出まで行われる神事芸能です。日常生活の中に信仰が根付き、奉納前から精進潔斎につとめている能衆たちの、地域全体の幸せと平和への祈りを感じてください。



◆遠州大念仏◆

（今回は浜北区貴布祢と東区笠井新田町の組が出演）

三方ヶ原の戦いの戦死者供養のため始められたとも伝えられている遠州大念仏。現在では遠州地方を代表する盆供養の行事として行われています。今回は、浜北区の貴布祢郷中組と東区の笠井新田巴組の2組が出演します。アリーナ会場全体を使った道囃子とダイナミックな太鼓きり、人々の心に深く伝わる笛の音と念仏申し、長く余韻を残す双盤の響きが特徴です。



貴布祢郷中組



笠井新田巴組

◆横尾歌舞伎◆（北区引佐町横尾、白岩）

10月の神社秋祭りの奉納芸能として行われている農村歌舞伎（地芝居）。役者だけでなく、三味線、義太夫、大小道具、着付など、裏方を含め全て地域の人たちの手で賄われています。今回は、保存会若手の十八番「菅原伝授手習鑑 車曳きの場」を上演します。家族の絆、主従の絆を強く感じる演目で、役者の隈取や様々な見得に歌舞伎のエッセンスが凝縮されています。



◆川合花の舞◆（天竜区佐久間町川合）

三遠南信地域に広く分布する湯立神楽の一種で、10月最終土曜日に夜を徹して行われています。舞処（まいど）と呼ばれる祭場の中央に大きな湯釜を据え、その周りで芸能が演じられます。今回は、芸能の名称ともなっている花の舞と榊鬼を披露します。花笠を被った子どもたちの愛らしさと、対照的な鬼と太夫（禰宜）の問答の緊迫感が、多様な祈りのかたちを表現しています。



◆川名のひよんどり◆ (北区引佐町川名)

正月4日に行われている五穀豊穡、子孫繁栄などを祈る春祈禱の祭礼。世襲の諸役、子ども、若連のほか保存会、自治会の組織が連携協力して、地域をあげて伝承活動に取り組んでいます。今回は、順の舞(子ども)、イナムラの舞(若連)、獅子の舞(一般)が演じられ、幅広い年代の方がそれぞれ特徴ある舞を披露します。



今回出演いただく団体は、地域をあげて伝承活動に取り組んでおり、浜松市が全国に誇る民俗芸能を守り伝えています。本事業を通じて、あらためて民俗芸能など浜松の文化の素晴らしさを再認識するとともに、浜松の魅力・誇り、そして愛着を高めていただくことができれば幸いです。

なお、当日会場では、天竜林業高校及び静岡文化芸術大学の協力を得て、東日本大震災で被災された皆さまを支援するため、義援金の募金を実施します。ご来場いただく多くの皆さまのご協力をお願いいたします。

みなさん、ぜひお越しください！

文化財日記抄

5月には、こんな調査活動などを行いました。

8日(日)	天竜区・浜北区・北区 浜北区貴布祢 南区中田島町他	「天浜線文化財列車」講師派遣 遠州大念仏貴布祢郷中組との意見交換 ウェルカメクリーン作戦
9日(月)	南区若林町	井村遺跡試掘調査
10日(火)	東区笠井新田町 中区南伊場町	遠州大念仏笠井新田巴組との意見交換 梶子遺跡試掘調査
12日(木)	北区細江町	東林寺山門保存修理現地協議
15日(日)	北区引佐町	横尾歌舞伎保存会との意見交換
16日(月)	中区南伊場町	梶子遺跡試掘調査
19日(木)	東区和田町	伝統芸能の集い会場現地協議
23日(月)	浜北区新原	東原遺跡工事立会
24日(火)	北区引佐町 北区三ヶ日町本坂	鈴木家住宅主屋・釜屋保存管理状況現地確認 本坂関所跡試掘
25日(水)	天竜区春野町 北区細江町	瑞雲院山門保存修理現地協議 東林寺山門保存修理現状確認
27日(金)	中区元城町	文化財担当者会議
29日(日)	天竜区・浜北区・北区	「天浜線文化財列車」講師派遣
30日(月)	西区神原町	神久呂公民館浜松市埋蔵文化財調査事務所見学(参加9名)

文化財イベント

■ 市民歴史講座「徳川塾」 ※申込み締切り6月25日

第1回／家康岡崎時代の西三河の城

▶7月9日(土) 午後2時～4時／博物館
講師：奥田敏春さん(愛知中世城郭研究会)

第2回／徳川家康と遠江の城

▶7月30日(土) 午後2時～4時／県居公民館
講師：溝口彰啓さん(静岡県埋蔵文化財センター)

[第1回・2回共通]

定員：60人(応募多数の場合、抽選)

条件：2回とも出席できる人

申込み：往復はがき(1枚につき1人)に住所、郵便番号、氏名、電話番号、返信用の宛名を書いて、博物館(〒432-8018中区蛸塚四丁目22-1)へ【6月25日必着】

■ 7月30日(土)／31日(日) ※申込み締切り6月27日

親子でならい教室

▶賀茂真淵記念館講座室／午後1時30分～3時30分

内容：手習い体験教室(主に1日目)、夏休みの課題練習(主に2日目)

対象：小中学生とその親(中学生は友人どうしでも可)

定員：1日各40人(応募多数の場合、抽選)

※要申込み。

※詳細は賀茂真淵記念館Webサイト(www.mabuchikinenkan.jp)をご覧ください

夏の特別企画 『賀茂真淵記念館夏期講座』に参加しませんか？

浜松の生んだ日本を代表する賀茂真淵の偉大な業績について浜松市民に理解を広げたい、そして浜松に対する誇りと愛着を高めたいと考え、この夏は、夏期講座、古文書解読会、親子でならい教室、夏休み学習展等を新たに企画しました。とりわけ夏期講座では、真淵を生んだ「浜松」について、広く歴史と文化の面から理解を深め、郷土愛を育むきっかけとなれればと願っています。



1. 『玉かしは』と『門田の八束穂』に見る遠江の神社

- ◆日時：7月17日(日)、8月28日(日)
午後1時30分～3時30分
- ◆内容：森繁子・竹村広蔭の歌集に見られる江戸期遠江の興味深い様子
- ◆講師：鈴木正之さん(浜松市史編さん執筆委員)

2. 戦国期遠江国人天方氏

- ◆日時：7月24日(日) 午後1時30分～3時30分
- ◆内容：三条西実隆の日記に見える地方文人の活動
- ◆講師：坪井俊三さん(浜松市史編さん執筆委員)

3. 貴族・連歌師と戦国時代の遠江

- ◆日時：9月4日(日) 午後1時30分～3時30分
- ◆内容：宗長・宗牧・山科言継の紀行文や日記から
- ◆講師：坪井俊三さん(浜松市史編さん執筆委員)

[1.～3.共通]

場所：賀茂真淵記念館講座室

費用：400円／対象：高校生以上／定員：各60人

申込：往復はがきに住所・氏名・電話番号・希望テーマを1つ書いて賀茂真淵記念館(〒432-8036中区東伊場一丁目22-2)へ【6月27日(月)消印有効】

編集
後記

いよいよ「伝統芸能の集い」までのカウントダウンが始まりました！発行日(6月15日)時点であと17日に迫っています。主催者(事務局)として、日々、期待と不安を胸に抱きつつ準備に取り組んでいます。6月22日(水)NHK静岡放送局「たっぴり静岡」でPRします。また、6月の最終週には、ケーブルテレビでも告知していきます。ぜひご覧ください！